

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成21年10月8日(2009.10.8)

【公開番号】特開2009-159566(P2009-159566A)

【公開日】平成21年7月16日(2009.7.16)

【年通号数】公開・登録公報2009-028

【出願番号】特願2007-338767(P2007-338767)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/04 (2006.01)

G 0 3 G 15/36 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/00 C

H 0 4 N 1/12 Z

G 0 3 G 21/00 3 8 2

【手続補正書】

【提出日】平成21年8月20日(2009.8.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数枚の原稿を読み取って画像を生成する読取部と、
前記複数枚の原稿のうちの一部に対して読み取りするときの読取条件の指定を受付ける
指定部と、

前記指定部で受付けた前記一部に対応する前記読取条件を読取条件情報として記憶する
記憶部と、

前記記憶部に記憶された前記読取条件情報を読み出し、読み出した前記読取条件情報に
基づいて前記読取部を制御する読取制御部とを備えること

を特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

前記複数枚の原稿を 1 枚毎に分離して搬送する原稿搬送部とを

備えることを特徴とする請求項 1 記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記記憶部には過去に記憶された前記読取条件情報が履歴情報として記憶されており、
前記読取制御部は前記指定部によって前記履歴情報の中から指定された読取条件情報に基
づいて前記読取部を制御すること

を特徴とする請求項 1 又は請求項 2 記載の画像処理装置。

【請求項 4】

前記読取部によって読み取られた画像データを媒体に形成する画像形成部とを更に備え
ること

を特徴とする請求項 3 記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記読取条件は解像度情報を含むこと

を特徴とする請求項 4 記載の画像処理装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上記課題を解決するために、本発明にかかる画像処理装置は、複数枚の原稿を読み取って画像を生成する読取部と、複数枚の原稿のうちの一部に対して読み取りするときの読取条件の指定を受付ける指定部と、指定部で受付けた一部に対応する読取条件を読取条件情報として記憶する記憶部と、記憶部に記憶された前記読取条件情報を読み出し、読み出した前記読取条件情報に基づいて前記読取部を制御する読取制御部とを備えることを特徴とする。